令和五年二月六日

外務大臣 林芳正

ウクライナをめぐる問題の解決をめぐる現下の国際情勢に鑑み、ウクライナをめぐる問題の解決をめぐるため、主要国が講ずることとされた措置の内容に沿って、我が国が講ずる輸入等に係る禁止措置の対象となるロシア連邦を原産地とする原油の上限価格を定める件（令和四年外務省告示第四百四号）の一部を次のように改正する。

告示第六十号

連邦を原産地とする原油の上限価格を定める件（令和四年外務省告示第六十号）の一部を次のように改正する。
我が国が講ずる輸入等に係る禁止措置の対象となるロシア連邦を原産地とする原油及び石油製品の上限価格を定める件（別表）に加える。

3ドル石油製品のうち高価値品・一バレル当たり合衆国ドル
2ドル石油製品のうち低価値品・一バレル当たり四十五アメリア合衆国